

2019年ノーベル化学賞ご受賞「吉野彰先生」を記念して特別授業を開催します

物質 ↓ 材料 ↓ デバイス 「リチウムイオン電池」 ↓ 世界的課題の解決へ

吉野彰先生の発明によって、非常に安定で高出力なリチウムイオン電池が実現し、現代のデジタル社会が可能となりました。吉野先生は、この業績によって2019年ノーベル化学賞をグッドイナフ教授、ウィッティンガム教授らとともに受賞されました。

リチウムイオン電池の研究・開発・実用化では、吉野先生だけではなく多くの日本人研究者が重要な役割を果たしました。研究の価値や経緯をわかりやすく説明し、化学が社会に及ぼす影響力を一緒に考えます。

どなたでもご自由に参加できますので、みなさまのお越しをお待ちしております。

【開催概要】

日時：2020年1月20日（月）16：45～

会場：北海道大学理学部 N308 講義室

講師：魚崎 浩平 氏

北海道大学名誉教授／物質・材料研究機構
フェロー／理事長特別参与／科学技術振興機構
次世代蓄電池PJ運営総括

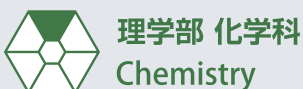
対象：北大教職員・学生・このテーマに関心のある方

主催：北海道大学理学部化学科

共催：北海道大学理学部・物質科学リーディングプログラム（ALP）



魚崎 浩平 氏



理学部 化学科
Chemistry



北海道大学 理学部
School of Science,
Hokkaido University



HOKKAIDO UNIVERSITY
AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM
Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

<https://www2.sci.hokudai.ac.jp/>